

ララだより



No.234

9月号

令和6年9月5日発行
社会福祉法人 中野市社会福祉協議会
URL : <https://www.nakanoshi.net>

猛暑の中、「まるっとなかのフェス」開催!!

ご来場いただきありがとうございました。



8月3日、昨年「ふれあい広場」から「まるっとなかのフェス」に名称を改めまして、今年は盛夏の中、中野市福祉ふれあいセンターにおいて開催しました。このイベントは多様な人々を地域全体が丸ごと包み込むような地域づくりを目指し、他の人や社会のために自分にできることを気負いなく自然にできるような気風を育み、各種協力団体の皆さんに呼びかけながら、ふれあいを推進し、参加された皆さまが地域や団体に戻り、地域福祉の推進役として活躍されることを目的として実施いたしました。

当日は大変な暑さでしたが、市内外から約400名の皆さまにご来場いただき、ボランティアグループや社会福祉法人などの約40団体にご参加いただきました。開会行事の後、竹馬による和太鼓演奏を皮切りに、福祉団体の自主製品の販売、スタンプラリー、かき氷やおにぎりなどの販売、また、バルーンアートや牛乳パックを使ったホイッスルづくり体験などが行われました。ステージでは、フラダンスやチアダンス、ママさんプラスサークルの発表などが行われ、イベントを盛り上げていただきました。また、こども用品のリユースひろばでは、市民の皆さまからいただいた善意と多くの物品のご提供により、ご来場くださった皆さまに必要なリユース品をお選びいただきました。リユース品を提供いただいた皆さまご協力ありがとうございました。

来場者からは、「すごく暑かったけど、おいしい食べ物をたくさん食べて、いろいろな体験ができて楽しかった!」「いろいろな人と交流できて良かった!」などの声が聞かれました。

当日の受付等のボランティアを行っていただいた方々や出店いただいた皆さまのご協力により、無事に「まるっとなかのフェス」を開催することができました。世代の違いや障がいの有無を超えて、ふれあいの時間を楽しんでいただくことができました。皆さまのご参加およびご協力ありがとうございました。



皆さんありがとう!! 「まるっとなかのフェス」フォトレポート♪



「パラスポーツを体験☆」福祉体験教室北信ブロック全体会に参加しました!

8月1日、飯山市民体育館を会場に北信ブロック内の子どもたちが集まり、中野市から30名の子どもたちが参加し、長野冬季パラリンピックメダリスト・加藤正さんと県ブラインドサッカー協会会長・中沢医さんの指導のもと“車いすバスケット”と“ブラインドサッカー”体験を行いました。

まず初めに、ブラインドサッカー体験が行われ、中沢さんから「視覚を閉じた状態で行われるブラインドサッカーでは、声によるコミュニケーションがより大切となるため、‘伝えること’‘聴くこと’‘思いやりの気持ち’を大切にしたい」とのお話があり、子どもたちは声を出して意思疎通を図ることの大切さを学びました。次に車いすバスケット体験では、加藤さんから競技用の車いすは車輪が斜めになっている、スピードコントロールや小回りが重視されていると車いすの特徴について説明いただいた後、子どもたちはさっそく車いすに乗り、ミニゲームに挑戦しました。普通のバスケットとは違うボール運びに戸惑いながらパラスポーツの面白さを実感していました。



子どもたちからは、「(目が見えない状態だと) ‘あともうちょっと’ と声をかけただけだと分かりにくいけど、相手の立場になって言えば、わかりやすくなると思った。」「(車いすが自分の) 思った方向に曲がらず難しかった。シュートはできなかったけど投げることができた。」「障がいのあるなしに関わらず、楽しめてすごくいいと思った。」「努力をしたりみんなと協力したい。加藤さんの話を聞いて夢を持って頑張りたい。」「(これから行われる) パリ 2024 パラリンピック競技大会が楽しみ」との声が多く聞かれました。最後に加藤さんから「何事にもチャレンジしてほしい。車いすバスケット = 障がい者スポーツではなく、自分たちがやって楽しい、見て楽しいと感じてほしい。あとは、障がいのある人たちと一緒に関わるにはどんな工夫が必要か少しでもいいので感じてもらう、考えてもらうきっかけになればと思います。」とお話がありました。子どもたちは、障がいがあってもなくても、工夫すれば一緒に楽しめることはたくさんあるということ学び、今回の体験をきっかけに一人でも多くの方々へ理解が広まっていくことを願っています。

開催のご案内 令和6年度中野市社会福祉大会

- 日時：令和6年10月26日（土） 開会 午後1時30分
- 会場：中野市豊田文化センター
中野市大字豊津2509 TEL0269-38-2922
- 日程：○式典行事：表彰並びに感謝状贈呈等（功労表彰、感謝状）
○アトラクション：中野高校ギターマンドリンクラブOB・OG会
○記念映画
「お終活 熟春！人生、百年時代の過ごし方」に続くシリーズ第2弾
『お終活 再春！人生ラブソディ』



～入場無料！手話通訳あり・映画字幕付きです！皆様のお越しをお待ちしております!!～



「～探検・発見・ほっとけんin中野～まちの縁側講座」開催します!

まちの縁側って？どんな雰囲気？

地域における住民の寄り添いの居場所づくりについて一緒にまち歩きをして考えてみましょう。

まちの縁側のことを知りたい・体験したい・つくってみたい人大歓迎!!

- ◆ 日時：令和6年10月12日（土） 午前10時～午後3時
- ◆ 会場：中野市福祉ふれあいセンター
- ◆ 内容：前半 まちの縁側の基礎知識を学ぶ
後半 3コースに分かれてまち歩き
～中野市の魅力再発見!!～
- ◆ 講師：まちの縁側育みプロジェクトなごの 幻燈師、活動メンバー
- ◆ 参加費：無料
- ◆ 持ち物：筆記用具、水分、歩きやすい服装、昼食
- ◆ 定員：20名程度
- ◆ 申込み：申込用紙にて9月20日（金）までに、中野市社会福祉協議会（FAX23-1662）までお申込みください。
※申込用紙は中野市社会福祉協議会のHPからダウンロードすることができます。
- ◆ お問い合わせ：中野市社会福祉協議会（TEL26-3111 FAX23-1662）



毎年、9月23日は、国連が定めた「手話言語の国際デー」です!



全日本ろうあ連盟では、世界ろう連盟の呼びかけにあわせ、「手話言語の国際デー」に、「『世界そして日本を青色に！ー手話言語をブルーライトで輝かせようー』市民・地域・社会をひとつにチャレンジプロジェクト2024」と題し、今年は「手話言語の権利を主張しよう!」をテーマに、手話が言語であることの認識を広めていくため、全国の公共施設等を、ろうコミュニティの取組のシンボルカラーであるブルーにライトアップするよう働きかけています。

中野市聴覚障害者協会では、この呼びかけに応じ、手話が言語であることを市民はじめ、多くの人に知ってもらうため、「手話言語の国際デー」に合わせて中野陣屋でブルーライトアップを実施します。

手話言語の国際デーを通して、手話について考えるきっかけにしていだければと思います。

- 日時：令和6年9月23日（月曜日・祝日）午後6時～9時
- 場所：中野陣屋・県庁記念館（中野市中央二丁目4番4号）

ふれあい相談(無料)

相談名	担当者	期 日	時 間	場 所
心配ごと相談	社協職員	月～金	午後1時30分～ 午後4時30分	
法律相談 (予約制)	弁護士 相談員	9/17 10/7, 10/21	午後1時30分～ 午後3時30分	
福祉相談 ボランティア相談	社協職員	月～金	午前9時00分～ 午後5時00分	
結婚相談 (予約制)	結婚相談員	月～日	午後5時00分	



自分の町を良くするしくみ ～募金を通して地域や人とのかわわりを考えてみませんか～ 赤い羽根共同募金にご協力をお願いします!!

10月1日から12月31日まで共同募金(愛称:赤い羽根募金)運動が行われます。

皆様にご協力をお願いする募金は、令和6年度の中野市内の社会福祉事業(各地区社協、ボランティア養成、障がい児・者福祉活動、ひとり暮らし高齢者の見守り、サロンや子どもカフェ・子どもの居場所作り等の地域福祉活動の推進等)や、長野県内の福祉団体等の車両整備、災害ボランティア活動支援など被災地を応援する「災害等準備金」として募金の一部を積み立てています。又、大規模な災害が発生した場合には、都道府県域を越えて全国の共同募金会が災害等準備金を拠出しあい被災地支援する等、寄付者の皆様からお預かりしたご寄付と思いをつなげています。

赤い羽根共同募金に、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ご芳志ありがとうございます

・馬場 一政 様 1,500円 ・町田 圭子 様 10,000円 ・匿名 様 21,434円 ・浅野 昭司 様 タオル

タオルのご協力ありがとうございます!引き続きよろしくお願いします。

7月号のララだよりに掲載し未使用のタオルを皆様をお願いした所、お陰様で沢山のタオルを集めることができました。ありがとうございました。お譲りいただいたタオルは、一針一針感謝の気持ちも一緒に込め台ふきんに仕上げ、縫い上げた台ふきんはイベント等で販売させていただいています。引き続き募集していますので、ご不要となっているタオル等ございましたら、タオル寄付のご協力をお願いいたします。

■竹馬: 2枚 150円 (カラフルな糸で仕上げた楽しい台ふきんです。) 問合せ先: 23-1040



「フードドライブ」にご協力をお願いします

- 日時: 10月1日(火)、11月5日(火) 午前9時～11時
- 場所: 中野市役所玄関
- 提供していただきたい食品: 原則、賞味期限が1カ月以上あり未開封の物。常温保存が可能な物。(生鮮食品、酒類は不可。)
- 問合せ先: 中野市社会福祉協議会 TEL26-3111



中野市社協
Instagram



申込み・お問合せ先 ◆中野市社会福祉協議会事務局

TEL 26-3111 (代表) FAX 23-1662

中野市大字西条70番地1

(中野市福祉ふれあいセンター内)

E-mail: syakyo@nakanoshi.net

URL: https://www.nakanoshi.net

- ◇福祉ふれあいセンター 26-3111 (代表)
- 身障センター ○竹馬 TEL 23-1040 ○いちご学園
- ◇ぴあワーク TEL 23-1100 FAX 38-0858
- ◇りんごの木 TEL 22-8177 FAX 38-1185

- ◇青りんご TEL 38-0023
- ◇いこいの里 TEL 23-0151 FAX 38-0157
- ◇ふたば TEL 38-0966 FAX 23-1710
- ◇まいさぼ中野 TEL 38-0097
- ◆介護保険事業局 TEL 24-0165 FAX 23-1710
 - ケアマネ TEL 24-0165 ○ヘルパー TEL 24-7488
 - さくら TEL 38-3866
- ◆豊田支所 TEL 24-3032 FAX 38-3878
 - ◇福祉ふれあいセンター永田分場 TEL・FAX 38-3770
 - たんぽぽ